

今月のテーマ



地域医療・介護学習会

食べる機能の障害とそのリハビリテーション

鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座 飯田 良平先生 ご講演



5月16日 汐田総合病院会議室にて「食べる機能の障害とそのリハビリテーション」をテーマに鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座 飯田良平先生にご講演をいただきました。  
学習会には地域の介護施設等の職員の方たちと当法人グループの職員合わせて80名の参加者でした。  
講演では動画を多く使い、嚥下内視鏡の映像を見ながら、私たちが実際に物を食べているときに、体の中でどのような機能が働いているのをはかりやすく説明をしていただきました。  
また、口腔内の機能低下により言葉が上手く話せない高齢者の方に口腔内の一部を押す機能を持った入れ歯を入れることで、聞き取りやすい発音ができるようになる映像も紹介されました。  
参加者の方の中には、患者様や利用者の口腔ケアについて疑問や不安を抱えていた方も多かったようで、「歯が残っていれば良いというものではなく、噛み合わせがとても大切なことが分かった。利用者合った食形態であるかを見直すきっかけになった。」「口腔衛生の大切さを改めて学ぶことができた。」「食べる機能だけでなく、出す機能(痰を出す)機能が大切なことが分かった」などの感想が寄せられました。



鶴見川崎ケアサークル「ManaBee」で

宮澤医師講演

テーマ：認知症を理解し、安心して住み続けられる街づくりを進めるために

5/31 鶴見区のココファン横浜鶴見にて、地域の医療・介護・薬局・施設等、地域包括ケアを支える様々な職種の方たちが集まり勉強会が行われました。汐田総合病院 宮澤医師が「認知症」をテーマに講演を行いました。参加者は、認知症の方と様々な場面（入院・外来・施設・自宅）で関わりのある方たちで、講義の合間でのグループワークでは「あなたにとって認知症の人にやさしい街づくりとは」をテーマに意見交換を行いました。「専門職だけでなく、一般の人たちの理解が大切。だが、地域毎の取り組み状況は、町会の役員さんの理解度によっても差がある。」「認知症カフェや認知症サポーター養成講座」の紹介や「認知症になっても後ろ指さされる様なことがないような社会にしていけることが大切」などの意見が出されました。



セミナーなどのお知らせ

6月28日 19:00~ 鶴見川崎ケアサークルManaBee  
講師 SONPOケアメッセージ株式会社 早川 伸夫 先生  
一人の人間として対峙するケアマネジメント

ココファン横浜鶴見

6月29日 18:30~ ここまでできる在宅医療⑤  
講師 川崎ライフケアクリニック 菊岡 良孝先生  
会場：汐田総合病院



メモリーカフェ



認知症にまつわる悩み、専門スタッフに相談できます♡

汐田総合病院 会場：ラウンジびゅあ（病院2階）

6月8日(木) 7月13日(木) 14:00-16:00

うしおだ診療所 会場：友の会汐田・向井町支部事務所

6月8日(木) 7月13日(木) 14:00-16:00



おすすめ書籍

次代を担う医療者のための  
地域医療実践読本

著者 中根 晴幸 出版 幻冬舎

医師、看護師、薬剤師、介護職……地域の多職種が連携して患者を救う「チーム医療」とは？  
今後さらにニーズが増していく「在宅医療」「地域包括ケア」のポイントを徹底解説。厚生労働省により「地域包括ケアシステム」の構築が進められる中で、「地域連携を基盤とした在宅医療」を推進し「新しい医療を地域に届ける」ために――



スタッフのひとこと

「少子高齢化」が急速に進行し、地域社会の活力が削がれていくかのような気分になっています。しかし、高齢者と子どもという地域に密着して生活する人（地域密着人口）の合計数は、今後増えていくとも言えます。高齢者も子ども地域との関係性が強いのが特徴。仕事しかない会社人間が多かった高度成長期は、「会社」「職場」とのつながりが圧倒的に強かった時代。しかし、これからは、地域とのつながりが強い人口が増えていく時代。事業も活動もその目を向けることがますます重要になってきています。（T.O）



うしおだ総合ケアセンター

We aim to build a non-discriminatory  
Community Care System that support all.